

ヤマザキの『食』への考え方

ヤマザキでは、2005年に制定された「食育基本法」の考え方に基づき、“『食』を大切に”をテーマに取り組んでいます。

食を大切に”する心

食事

食事を大切に”する心

1日3回バランスよく食べることをご提案するために「食事バランスガイド」、「朝食をちゃんと食べよう!!」ロゴを製品に表示するとともに、食育活動の専門スタッフによるメニュー提案活動を通じ、つくること・食べることの楽しさや大切さをお伝えしています。



親子サンドイッチ教室を通じて食事の大切さを伝えています

食料資源

食べものを大切に”する心

食料資源をムダなく利用するため、食品ロスの発生抑制を第一に取り組んでいます。やむを得ず発生してしまう食品副産物は食品原料への利用や飼料化を行っています。また、地産地消製品による国産食材の利用拡大にも力を入れています。



国産小麦も積極的に利用しています
(写真は国産小麦のイメージです)

栄養バランスと朝食の大切さを発信

“朝食をちゃんと食べよう!!”を合言葉に、欠食の改善や栄養バランスの大切さをお伝えしています。

ミールソリューション活動を通じた提案

製品を販売することに加えて、メニュー提案や栄養管理など食生活全般にかかわる問題を解決することをミールソリューションと呼び、ヤマザキではサンドイッチ教室をはじめとするミールソリューション活動を行っています。



親子でいっしょに料理をすることで、お子様の「食」への関心を育てます



「食事バランスガイド」を使ってレシピをご説明します



全国107名のMクルーが年間4400回にわたりミールソリューション活動を行っています

製品を通じた情報の提供

朝食をちゃんと食べよう!

朝は一日の始まり、パンといっしょにいろいろな食材を組み合わせて、「食事バランスガイド」をもとに、栄養バランスのとれたメニューをこころがけましょう。

朝食は元気の基本です

- ①生活のリズムをとる。
- ②脳のエネルギー不足を解消し、自律神経を整え、集中力アップ。
- ③腸を動かして、便秘解消。

※パンが中心の朝食は「朝食不足」の原因です。



食事バランスガイド

「食事バランスガイド」は、生活習慣病予防や健康づくりのために、厚生労働省と農林水産省が作成したものです。一日の食生活の目安として活用されています。

- ①主食(穀類)をしっかりと食べる
- ②野菜(野菜類)をしっかりと食べる
- ③肉類(肉類)をしっかりと食べる
- ④魚類(魚類)をしっかりと食べる
- ⑤卵類(卵類)をしっかりと食べる
- ⑥豆類(豆類)をしっかりと食べる
- ⑦乳類(乳類)をしっかりと食べる

「食事バランスガイド」を製品に印刷し、「朝食をちゃんと食べよう!!」というメッセージを表記しています。



「食事バランスガイド」の考えを導入した弁当「バランス弁当」シリーズ

「食事バランスガイド」を基準に、管理栄養士の監修のもと一食あたりのバランスを整えた「バランス弁当」を開発しています。



鶏天あんかけ弁当



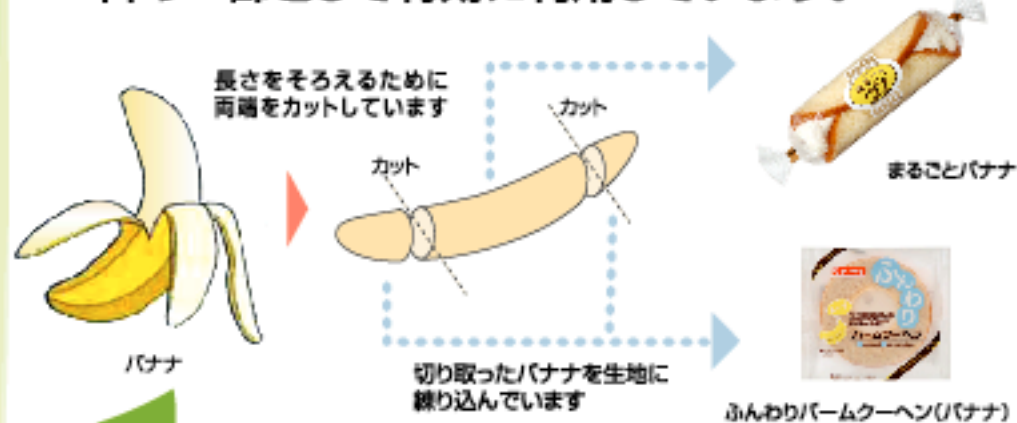
唐揚げハンバーグ弁当

食パンの耳などの有効利用① ヤマザキグループでの利用

製品づくりの過程で発生する食パンの耳などは、まずグループ内で食品原料として利用しています。また、パンの耳が苦手な方にも耳までおいしく召し上がれる製品を展開しています。

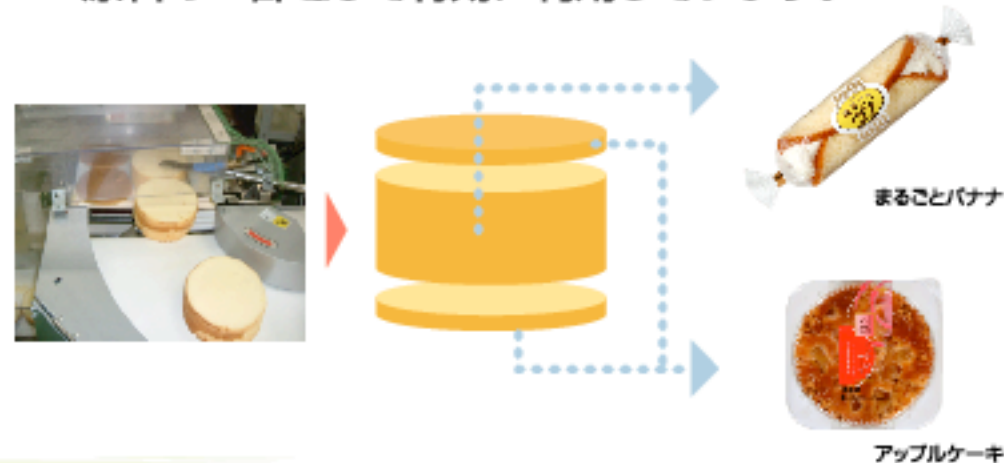
バナナの両端の有効利用

「まるごとバナナ」を生産する際に、製品重量を均一化するために切り取ったバナナの両端を原料の一部として有効に利用しています。



ケーキスポンジの有効利用

「まるごとバナナ」などのケーキスポンジを利用した製品を生産する際に切り取ったケーキスポンジを原料の一部として有効に利用しています。



ヤマザキグループにおける食パンの耳の有効利用

食料資源としての食パンの耳の価値を最大限に利用するため、自社やグループ企業における食品原料として使用することを第一に取り組んでいます。



食パンの耳などの有効利用② パン粉・飼料への利用

食パンの耳はまずヤマザキグループで食品原料として利用するほか、業務用パン粉に加工され、最後に飼料原料として利用されており、ヤマザキで発生する食パンの耳のすべてが有効利用されています。

業務用パン粉に加工されています



業務用パン粉

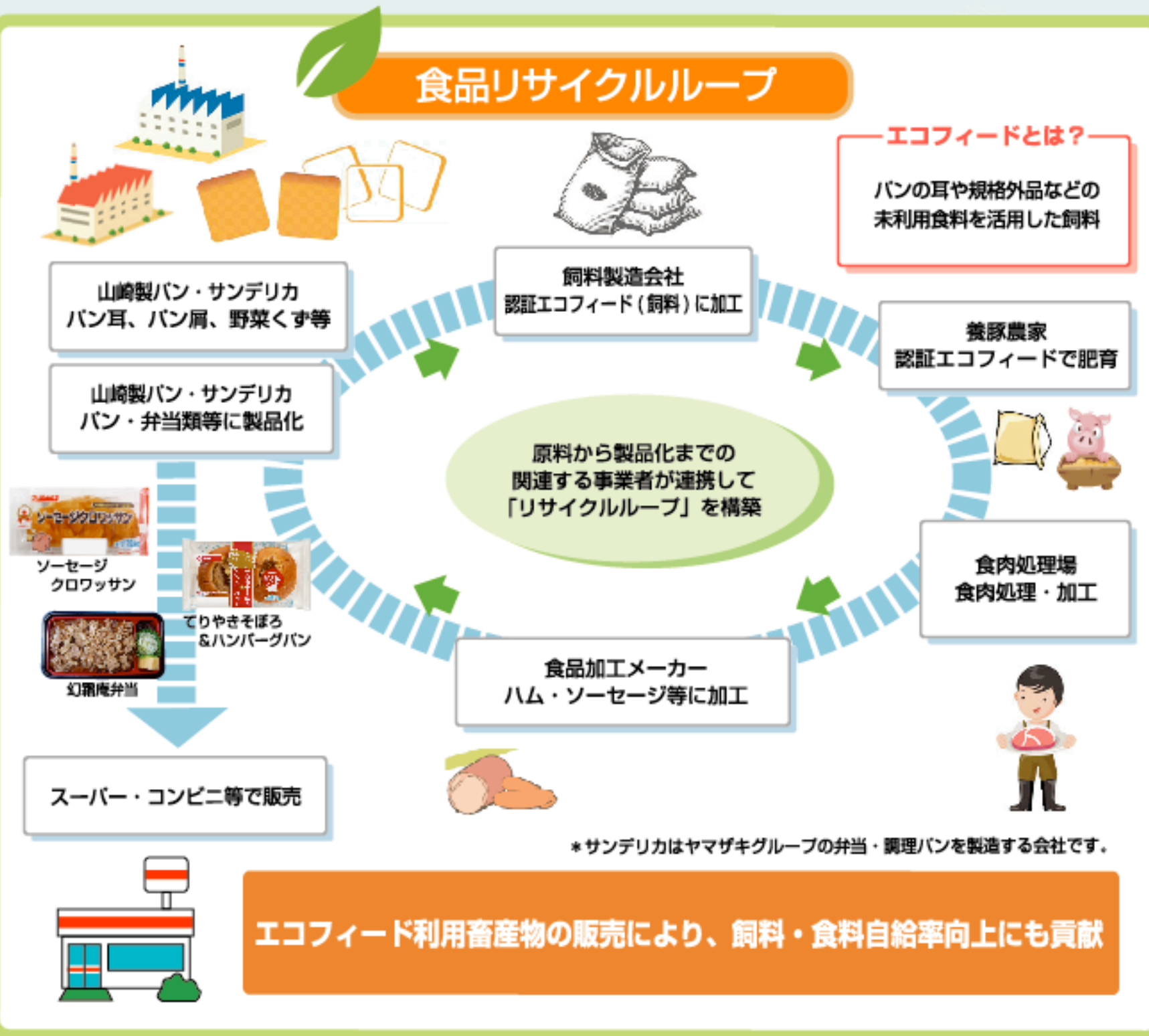


飼料に加工されています



一部はリサイクルループへ

食品リサイクルループ



国産食材の利用拡大

地域特産物の利用拡大や規格外農産物の有効利用につながると期待される地産地消製品の開発を積極的に行っています。



北海道産米 “ななつぼし”

ごはんdeブレッド

ふっくら炊き上げた北海道産米“ななつぼし”と小麦粉を使って焼き上げました。



千葉県産 市川の梨

ランチパック(梨ジャム&ホイップ)

千葉県産“市川の梨”が入ったジャムとホイップクリームをサンドしました。



群馬県 榛名牛乳

ランチパック(ダブルミルククリーム)

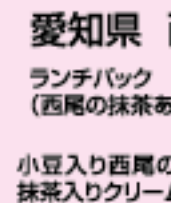
榛名牛乳入りのホイップクリームとミルククリームをダブルでサンドしました。



埼玉県産米 “彩のかがやき”

米粉のロールケーキ

埼玉生まれ埼玉育ちのお米“彩のかがやき”を生地に使用したロールケーキです。



愛知県 西尾の抹茶

ランチパック(西尾の抹茶あん&抹茶クリーム)

小豆入り西尾の抹茶あん和西尾の抹茶入りクリームをサンドしました。



三重県産 マイヤーレモン

ロールちゃん(マイヤーレモン)

ほんのり甘酸っぱく、夏らしいさわやかな味が特徴の三重県産マイヤーレモンのペースト入りのクリームを、ソフトなスポンジとホイップクリームで巻き込みました。

岩手県産 山ぶどう

山ぶどうウォーター



岩手県の特産品、山ぶどうの果汁を使用し、さわやかな味わいが特徴です。

宮城・岩手県産 米粉

白蒸しパンレーズン



宮城県と岩手県のお米を使った米粉を使用した蒸しパンにレーズンをトッピングしました。

岡山県

蒜山ジャージー牛乳

ナイススティック(蒜山ジャージー牛乳入りクリーム)

蒜山ジャージー牛乳入りのクリームをサンドしました。



広島県 大長みかん

ランチパック(みかんソース&ホイップ)

大長みかんの濃縮果汁入りソースとホイップクリームをふんわりパンにサンドしました。



福岡県産 あまおう苺

ランチパック(福岡県産あまおう苺ジャム&ホイップ)

福岡県産あまおう苺のジャムとホイップクリームをふんわりパンにサンドしました。



熊本県産 米粉

米粉入りマーガリンサンド

米粉入りの生地にケーキ生地をかけて焼き上げ、マーガリンをサンドしました。



兵庫県 六甲山麓牛乳

クリームスナック(六甲山麓牛乳入りクリーム使用)

六甲山麓牛乳入りのクリームを折り込んでおいしく焼き上げました。



■ 地産地消製品の一例です。 ● は当社工場・事業所所在地
■ 季節製品も含まれています。

鳥取県のJ-VERを活用した「カーボン・オフセット」+「地産地消」の取り組み

カーボン・オフセット企画

パンという身近な製品をカーボン・オフセットの対象とし、地球温暖化防止につながる取り組みを「見える化」することで、環境保全の大切さを広くお客様と共有しています。



カーボン・オフセット対象製品
(ランチパックなど)



カーボン・オフセットで
森を守ろう

鳥取県カーボン・オフセット
この製品1個につき1円が「とっとりの森」を守る活動に使用され、森林整備や地球温暖化防止など環境保全に役立てられます。詳しくはホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/shinrinj-ver>へ

製品の裏面にカーボンオフセットの
取り組みをプリントしています。



地産地消製品の開発

地元鳥取県の特産物を活かした地産地消製品を開発し、カーボン・オフセットの対象製品とすることで、地域のお客様や生産者の皆様とのつながりを大切にしています。



二十世紀梨



鳥取県産牛乳

対象製品を1個販売するごとに1円をJ-VERの購入に充当することとし、期間合計(2010年10月~2011年8月)で約219万個を販売しました。鳥取県がその資金で森林整備などを行いCO₂の吸収を促進することで、対象製品を製造する際に排出されるCO₂の一部(138トン分)をオフセット(相殺)しました。

※J-VERは、鳥取県が県有林の整備などを通じてCO₂の吸収を促進し、環境省から認証されたオフセット・クレジットで、企業はJ-VERを購入することで地球温暖化防止に貢献します。

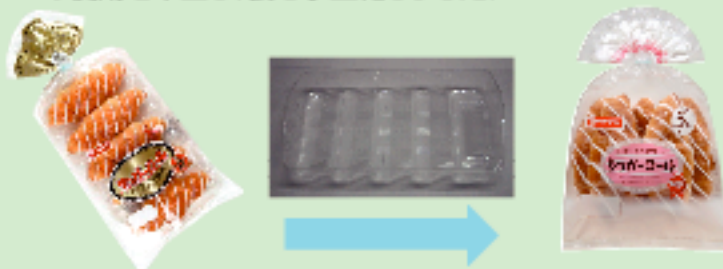
家庭ごみ削減に向けた容器包装 簡素化・軽量化の取り組み

容器包装の簡素化・軽量化

ヤマザキでは、資源節減と家庭ごみの発生抑制のため、食品の安全衛生の確保と品質の保持を最優先に考慮したうえで、可能な限り容器包装の簡素化・軽量化に取り組んでいます。

例1：プラスチックトレーの使用中止

シュガーロールの製品の入れ方を横向きから縦向きに変更し、製品を隙間なく詰め合わせることで、トレーの使用を中止し、袋も小型化しました。



年間約 304 トンの
プラスチック資源を削減

例2：プラスチックパックの軽量化

串団子3本入りシリーズのパックを、強度を保ったまま薄くすることにより、製品1個あたりの容器包装重量を13.2%軽量化しました。



年間約 137 トンの
プラスチック資源を削減

例3：プラスチックトレーの軽量化

薄皮ミニパンシリーズで使用しているトレーの素材を薄く割れにくいものに変更し、製品1個あたりに使用するトレーの重量を8.7%軽量化しました。



年間約 44 トンの
プラスチック資源を削減

減装研究会(神戸大学)との取り組み

減装研究会は、神戸大学の教職員・学生と社会人が中心となって設立されたNPO法人ごみじゃぱんが主催する研究会で、産官学民の連携で無理なく、ごみを減らせる社会づくりを目指し、活動を展開しています。ヤマザキでは、この減装研究会に参加し、家庭ごみの削減に向けた取り組みを行なっています。



●減装研究会では、減装ショッピングの普及を推進しています



減装ショッピングの普及に向け、大学の教職員・学生・企業・消費者の方々が活発な活動を行っています。

減装ショッピングとは、
ふだんのお買い物を通して、無理なくごみを減らす運動名称です。ごみの問題を「捨てる時」ではなく、「買う時」から考えていただく意識改革です。中身が同じなら、なるべく包装ごみの少ない商品の価値をご理解いただき購入する新しい買い物基準です。

●ヤマザキでは、容器包装の少ない減装商品を発売しています



変更前(留め具あり) 変更後(留め具なし)
ヤマザキでは、ロゴマークを表示した「減装商品」を発売し、お客様にアピールしています。



NPO法人ごみじゃぱんの推奨する「減装商品(=容器包装の少ない商品)」のロゴマークです。

節電の取り組み実施状況①

		項目		
個別 具 体 策	空調	温度計の設置(設定値と実測値が一致するように調節)		
		空調フィルターの清掃		
		室外機の清掃		
		ドアの開放厳禁		
		扇風機設置による冷気の拡散		
		ハイブリッドファン(エアコン用ファン)設置による冷気の拡散		
		ビニールカーテン等を利用した空調の集約(セールス帰社前等)		
		断熱フィルム・遮光フィルムの採用		
		断熱カーテン・ブラインドの採用(事務所、通路など)		
		断熱塗装の実施		
		屋上散水の実施		
		高年式の空調機を省エネタイプに更新		
		シャッターの隙間改善(ゴムパッキン修理など)		
		冷凍・冷蔵庫	冷気漏れ防止(ゴムパッキン)	
			冷気漏れ防止(エアカーテン)	
			集約	
	使用制限			
	事務課冷蔵庫 強→弱			
	営業部門事務所のレイアウト変更(冷暖房範囲指定)			
	室外機への散水			
	ショックフリーザーへの省エネモード設置			
	照明	蛍光管の間引き(照度確保)		
		蛍光管・反射板の清掃		
		間接照明カバーの取り外し		
		スイッチへの見取り図の表示		
		キャノピースイッチ(紐式スイッチ)の取り付け		
		40W管を32W管へ交換		
		高効率反射板の設置		
		照明のLED化		
		人感センサーの設置		
		洋生配分場・保管庫の消灯管理		
		手元スイッチ新設		
	節水	水道蛇口の水漏れ箇所のパッキン交換		
フィリング・生地類の拭き取り				
フィリング類の適正な使用量の在庫管理(ホッパー残を減らす)				
節水コマの取り付け				
流し場のシャワーホース設置				
トイレ		トイレ洗浄水の節水		
		トイレ用擬音装置(音姫)の設置		
食堂		食堂での無洗米の利用		
ランドリー室		洗濯物のまとめ洗い		
		濃縮液体洗剤の利用(すすぎ洗い1回に)		
風呂(寮を含む)		風呂利用→シャワー利用		
	節水シャワーヘッドの導入			
	蛇口をオートストップ水栓に交換			
洗濯機の使用時間制限				

節電の取り組み実施状況②

		項目		
個別 具体策	その他	OA機器	台数削減	
			複合機の導入	
			コピー機等の省電力モード	
			パソコンの電源管理	
			シュレッダーの電源オフ	
			シュレッダーの使用時間制限	
			周辺機器の待機電力削減	
		トイレ	暖房便座の使用停止・制限	
			ウォシュレットの使用停止・制限	
		自販機	集約	
			照明オフ	
			コンプレッサーのタイマー停止	
		温水器、ポット等の停止		
		焼却炉	稼動時間短縮	
			夜間稼動	
		食堂	冷やしメニューの提供	
ランドリー室の稼動時間変更				
現場内の保水器、保冷器の使用制限				
ジェットタオルのヒーター電源オフ				
全体活動・啓蒙活動	5Sを活用した活動	5Sチームからの節電に関する案件の募集		
		優良案件の表彰		
		5S推進会議による水平展開		
		説明会・交流会の実施		
	省エネ放送	各課輪番制		
		デマンド緊急放送		
		消費電力放送		
		放送の実施		
	省エネパトロール			
	ノー残業デーの実施			
	クールビズの実施			
	全休日の実施			
	サマータイムの導入			
	節電ポスターの掲示			
	節電担当者の任命			
	エレベーターの使用制限			
	夏季研修・会議の延期			
	節電新聞などの発行			
	節電アイデアコンクールの実施			